

# 新しい入試で求められるチカラ

No.5 Brush up発 | 教育ニュース

## 正解率14.3%の国語の難問とは

昨年11月「大学入学共通テスト」の大規模なプレテストが行われました。記述問題では生徒会の規約や校内新聞の記事を読み、記述で解答する問が出題。情報を正しく読み取り、他人に伝える力が問われました。

複数選択問題では、漢詩の説明文を複数選ぶ問題で正解率14・3%と低迷。特に現代社会で出題された両議院の選挙制度についての問では、8つの選択肢のうち5つを塗りつぶすことにためらいを感じたのか正確率が4・6%と1ケタ台となりました。曖昧な知識や、なんとなく知っているというだけではなく、正確な知識と判断力が求められています。※プレテストの内容は必ずしもそのまま大学入学共通テストに受け継がれるものではありません

## 教科問わず処理能力が必要

国語の問題は約22,000文字(原稿用紙57枚分)とセンター試験と大きく変わりませんが、社会や理科でも思考力を問うため、設問が長文化する傾向になっています。

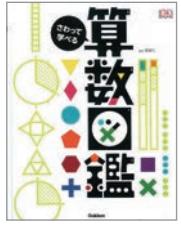
長文を読むためには**集中力、短期記憶力も同時に必要**となってきます。そういった能力は1日では身につきません。日頃から速読トレーニングでバランスよく鍛えることが大切です。また、様々な本や文章に触れ、それを読んでどう思ったか、なぜそう考えたのか、人に話したりノート等に書いて考えをまとめて表現力を磨きましょう。

出典:大学入試センター 平成29年度試行調査

## 読書できたえよう！

日本速読協会  
おすすめの本

小学生



算数が大好きになる  
体感型算数本！

さわって学べる  
算数図鑑

(学研プラス)

朝倉 仁 著

足し算、掛け算、分数から、図形や立体まで、算数に関する様々なことを、しかけを通して体感できる図鑑です。しかけを動かしたりクイズを出し合ったり、親子で算数を楽しめる1冊です。

中学生



最大級の衝撃が  
あなたの胸を打つ！

ガーディアン

(講談社)

薬丸 岳 著

匿名生徒による自警団「ガーディアン」が治安を守る中学校に赴任した秋葉は、相次ぐ長期欠席を怪しんで、学校の謎に迫ろうとする。たくさん出てくる登場人物もしっかり把握できるかな？

高校生



語彙力こそが  
教養である

斎藤 孝 著

ことばを知れば、見える世界はどんどん広がり、会話はより豊かで楽しいものになる。読書やテレビ・ネットなどを活かし、教養あふれる大人になるための実践的「語彙力向上講義」。



すべての科目の  
土台になる本です！

国語好きな子に育つ  
たのしいお話  
365

(誠文堂新光社)

日本国語教育学会 著

日本語のおもしろさ、奥深さから、言葉を使うコミュニケーションが上手になるヒント、暮らしを彩る年中行事まで、子どもを国語好きにする選りすぐりのお話を12か月365日分集約。リピングで親子一緒に読むことで、楽しみながら国語力がつきます。



自分で考え、行動力が  
身につく

世界一やさしい  
問題解決の授業

(ダイヤモンド社)

渡辺 健介 著

世界的な経営コンサルティング会社で使われている「問題解決能力」のトレーニングを、中学生向けにやさしく展開。世の中を生き抜くほんモノの思考力が身につきます！中学生向けですが、大人が読んでも参考になる本です。



自分の意思を社会に  
活かすガイドブック！

18歳からの  
民主主義

(岩波新書編集部 編集)

憲法、景気、雇用、教育、医療、税金…。問題山積みの日本社会。選挙って何のため？ミニシュチュギッテ？これからあなたの1票が、明日を変えるかもしれません。ゼロからわかるポイントを、専門家たちがわかりやすく解説します。

## 脳トレを親子で楽しもう！

Q あるなしクイズ。ルールはなんでしょう？

ダイヤ  
いかだ  
石けん  
雪だるま  
地球

なし  
タイヤ  
ゴムボート  
しゃぼん玉  
だるま  
地球儀

答えはWebページにて  
<http://www.sokunousokudoku.net/brushup>

スマホの方は右記のQRコードを読み込んで  
答え合わせをしてください。



### イベントスケジュール

成果チェック	ピックアップ トレーニング
3月 成果チェック①	[全学年] 同系選択 (EASY)
4月 成果チェック①	[小1・2] たしざん・ひきざん [小3~]かけざん混合
5月 成果チェック②	[全学年] 同系選択 (EASY)
6月 速解力検定 5/15~6/15	[小1・2] ドッツ50まで [小3~] ドッツ50まで (HARD)

速解力検定で成果を確認！  
受講生の読書速度と理解度を計測する検定です。お子さまのトレーニングの成果を確認してください。



認定証書▶  
昇級・昇段した場合、  
発行される認定証です。



速読

受講生・保護者のみなさまへ

能力UPを通じて自分を磨く！速読で将来役立つ力を身につけよう！

2018 Spring Brush up!

- 速読卒業生インタビュー  
～楽しく挑戦～
- 小学低学年が速読トレーニングを受けるときに  
大切にしたい3つのポイント
- スキルチャート登場
- 新しい入試で  
求められるチカラ
- 教育ニュース
- 日本速読協会おすすめの本



速読の感想を投稿して  
速ドッグオリジナル  
図書カード2,000円分  
GETしよう！★★★

応募要項

速読トレーニングの感想や目標、ご意見とトレーニング写真を投稿してください。採用された方には、速ドッグオリジナル図書カード2,000円分を10名様にお送りいたします。

締め切り 平成30年5月31日まで  
<http://www.sokunousokudoku.net/brushup>

日本速読協会

応募はWebで



これまでの  
成果をふり返れば、  
新しい目標が  
見えてくる！



新学期は  
速読ファイルで  
目標を立てよう！

教えてくれるのは

日本速読連盟 協会  
広島事務局 横山 静先生  
長年、速解力検定や速読甲子園などのコンテンツアドバイザーとして活躍し、講座の指導などもあたる。自身が元受講生だったこともあり、生徒が速読習得を目指す時の興味や希望、練習での悩みなど共感できることも多い。



## 速読卒業生 インタビュー

# 楽しく挑戦

速読受講歴4年、たくさんの習い事と並行しながら受講を続けられた理由と、普段の学習やテスト勉強で「速読」がどう役立ったのか、勉強方法や将来の夢についてインタビュー。

国立大学法人  
東京医科歯科大学 医学部 現役合格  
T.Kさん [大学1年生] ※取材当時

### 速読を始めたきっかけは?

もっと自分の能力を試したい、伸ばしたいと思いました。始めた当時は他の習い事も忙しく、読解速度が上がればより時間を有効に使えると思ったことも理由の一つです。

### トレーニングの思い出は?

速読甲子園で、教室の皆で力を合わせ、上位を目指し挑戦したことは良い思い出です。

普段のトレーニングでは、自分の得意な「さがして」などのゲームをすることが楽しかったと覚えています。オートトレーニングで訓練後の数値が訓練前より落ちてしまったときには、「どうして?」と悔しがりながら何度も読み直しチャレンジしていました。

当時はまだランキング機能がありませんでしたが、速解力検定を受ける際には、前回よりも良い成績、良い順位を取りたいという強い気持ちで取り組みました。



### 速読の効果で実感したことは?

速読は、全ての勉強に役立つスキルを身につけられるトレーニングです。それゆえ、そのスキルを使いどう勉強するか、どう時間を作り活用するかが大事だと思います。

文章を読むスピードが上がると、問題文を読む時間、問題を解く時間、解説を読む時間、すべてが少しずつ短くなります。勉強する時間が長ければ長いほど、その短い時間が大きな差になります。

学年が上がるにつれて、国語以外の教科でも長文に触れる機会が多くなるので、速読は様々な場面で役に立つと思います。



小学校低学年 が 速読トレーニング を受けるときに

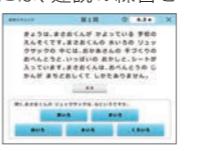
## 大切にしたい3つのポイント



### 1 文字がスラスラ読めたらスタートしましょう!

速読トレーニングは文字通り“速さ”に着目しますが、低学年で、まだ文字を一度にスラスラと読めない人がトレーニングを始めてしまうと、せっかく楽しく脳力アップできる『みんなの速読』トレーニングが、スムーズに受けられないで楽しくなくなってしまいます。

速読トレーニングで読む練習ができるかどうかは「解くトレーニング」→「速解力チェック」の「ひらがな」の問題を自分で読み、正しく解答できるかどうかで判断しましょう。この問題を読んで解くことが全くできない場合には、速読の練習を開始する時期としてはまだ少し早いかもしれません。



### 「音読」と「速読」はバランスが大切です!

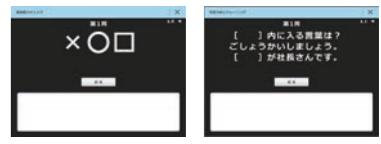
読む速さを高めても、浅い理解度のままミスが多くなってしまうは、当然、“速く正確に読み解くチカラ”を正しく身につけることはできません。学校では、言葉の力・読む力をつけるために「音読」の練習をしますが、実はとても大切なことです。この「音読」と「速読」、決して相反するものではなく、むしろ音読がしっかりできるかどうかで速読トレーニングの効果も変わってくることさえあります。

特に低学年では、早く読むことだけではなく「音読」の読み方やベースで上手に読めることがとても大切です。「音読」と「速読」、両方ともしっかり練習することで読む力を高めましょう!



### 低学年にはズバリ脳力トレーニングがオススメ!

低学年の速読トレーニングは「脳力トレーニング」が中心となります。これはルールさえ分かれども学年からでもチャレンジできるので、急ぎすぎ的心配もありません。がんばって練習を積み重ねていけば、脳のチカラが高まります。また、「速読能力チェック」の中の「同系選択(言葉)」や「学習力向上トレーニング」の中の「こそあど」などは、言葉の力を高めるのにとても役立ちます。絵を使ったゲームよりも難しいので先生にきちんとやり方を教えてもらって練習しましょう。

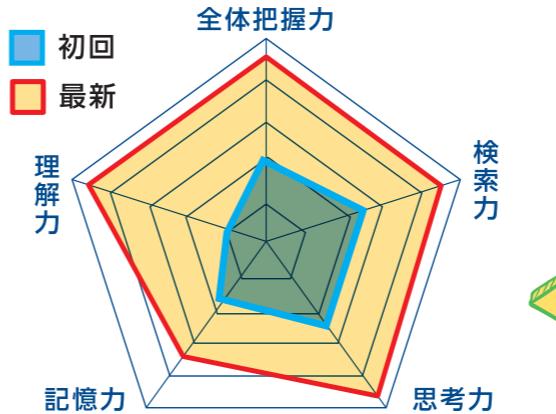


小学校低学年の『みんなの速読』トレーニングは、「速読」の練習ということにはこだわりすぎず、「ゲーム感覚で目や脳の処理速度を高める!」ことを第一目標に、気軽に楽しくトレーニングし、脳力アップを目指していきましょう!



## スキルチャート登場! •

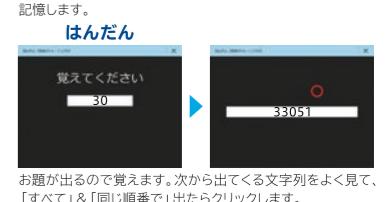
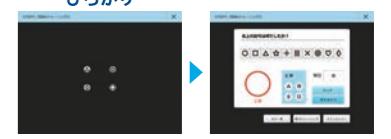
### スキルチャート5つの力とは?



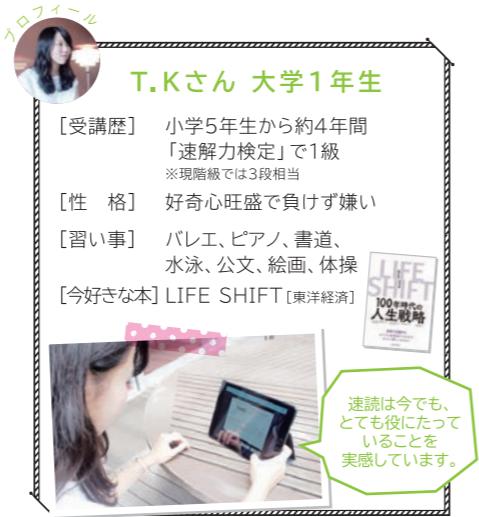
### 記憶力編

### どのトレーニングで力が伸びるの??

トレーニングでは、「あてっこ」「さいげん」「おぼえて」「ひろがり」「はんだん」などの短期記憶トレーニングで鍛えられます。コツは、ひとつひとつ覚えるのではなくて、目を閉じたときに画面が浮かぶ感じで、画面全体のイメージを記憶することです。



短期記憶力が高まると、ストーリーが頭に入りやすくなり読み進めるのが楽になります。問題を解くときに、文章の内容が一度で覚えられれば、読み直しする時間が減ります。速読には重要なトレーニングなので、楽しみながら能力を高めていきましょう!



読むときは、文章の流れを把握する「**全体把握力**」や内容を理解する「**理解力**」以外にも、重要な単語などを見つける「**検索力**」、登場人物や場面展開をイメージする「**思考力**」、ストーリーを記憶して読み進める「**記憶力**」など、色々な能力が必要になります。これらが身についているかどうかを定期的にスキルチャートでチェックして、それぞれの力をバランスよく身につけて**速く正確に読み解く力**をしっかりと高めましょう!!